米国国立公文書館原蔵資料展示

入場無料

武蔵野ふるさと歴史館 戦争資料展示

戦争と武蔵野Ⅶ

令和3年 8月1日日—15日日

当館では平成27年(2015)より「戦争と武蔵野」をテーマに展示を催してまいりました。今回の展示は、昨年度新たに寄贈を受けた組長名簿、武蔵製作所初空襲（昭和19年(1944)11月24日）についての米軍資料、動画資料についての新収資料などをまじえて、戦時下の武蔵野についてご紹介します。

会場　武蔵野ふるさと歴史館 2階 会議室（午前9時30分〜午後5時 金曜・祝日休館）

※武蔵野ふるさと歴史館にはエレベーター等の昇降設備はありません。あらかじめご了承ください。

背景画像：爆撃により破壊された武蔵製作所。中央のクレーターは4000ポンド（2トン）爆弾によるもの。
342FH-18-A3558_0001
米国国立公文書館原蔵

武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館

米国国立公文書館原蔵資料展示

武蔵野ふるさと歴史館 戦争資料展示

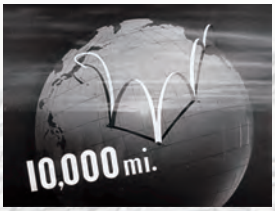
戦争と武蔵野Ⅶ

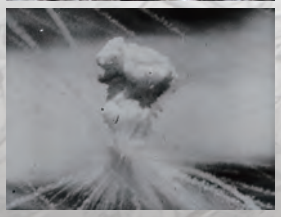
展示内容

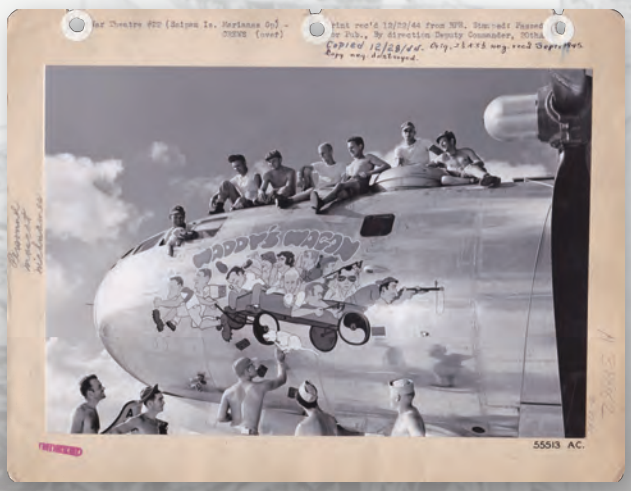
❶ 中島飛行機の誕生
❷ 太平洋戦争と武蔵野
❸ 新規収集資料から見る米軍の広報
❹ 米軍資料から見る武蔵製作所初空襲作戦
❺ 武蔵製作所の労働者 ～宇田川組々長名簿の分析～
❻ 終戦と中島飛行機跡地の変遷
❼ 武蔵野市の戦争と平和

サイパン島占領後、米軍はアスファルトで滑走路を舗装した。写真は東京に向けて離陸するB29とアスファルトの入ったドラム缶。
342-FH-158-A38643
米国国立公文書館原蔵

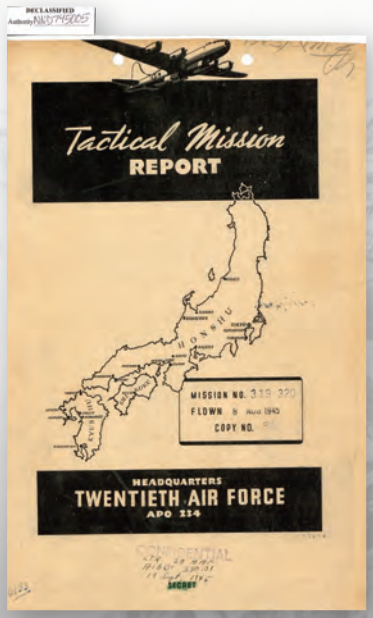
武蔵製作所は部・課などのセクションにより組織されていたが、各種作業は「組」単位で処理されていた。左は宇田川氏を長とした宇田川組の名簿で、構成員の住所・生年月日・本籍地など個人情報が記されている。右は組長の職を命ずる辞令。いずれも昨年度当館に寄贈された。
武蔵野市蔵







武蔵製作所最初の爆撃（1944年11月24日）に従事したWalter機長以下B29の乗組員たち。彼らの愛機に、ノーズアートと呼ばれるイラストを描いているところ。
342-FH-159-A38962
米国国立公文書館原蔵



武蔵製作所最後の爆撃であった1945年8月8日作戦の報告書（表紙）
18-NM6-7A-4397-3_0002
米国国立公文書館原蔵

武蔵製作所初空襲作戦を題材にした映像『TARGET TOKYO』より。
342_SFP_153
米国国立公文書館原蔵

[HP] http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/shogaigakushu_koza/rekishikan/
[Facebook] https://www.facebook.com/musashino.rekishikan/
[Twitter] https://twitter.com/musashino_reki
[Instagram] https://instagram.com/musasino_rekishikan

●HP ●Facebook ●Twitter ●Instagram

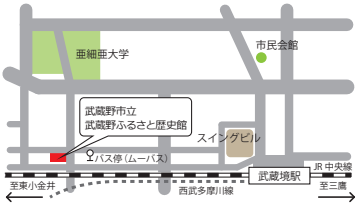
武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館

開館時間 午前9時30分～午後5時　休館日 金曜・祝日・年末年始・特別休館日

〒180-0022 武蔵野市境 5-15-5　Tel 0422-53-1811

E-mail: rekishikan@city.musashino.lg.jp

武蔵境駅より徒歩12分／ムーバス「武蔵野ふるさと歴史館」バス停下車すぐ／駐車スペースはございません（高齢者・車椅子ご利用の方はご相談ください）



入場無料